



12/6 (土)
アウトドアクラブ
クリスマス祝会



12/6 (土)
こども英語
クリスマス祝会



12/22 (月)
日本語科
クリスマス礼拝



12/14 (日)
スイミング
クリスマス祝会



12/17 (水)
介護科
クリスマス礼拝



YMCA
ワイズメンズクラブ

京都トウビー ワイズメンズ クラブ

京都トウビーワイズメンズクラブ

第 19 期会長 水野 充弘

執筆者 馬場 昭宏

例会日：第 2・第 4 水曜日

会 場：ANA クラウンプラザホテル京都

設立年月日：1997 年 7 月 13 日

メンバー数：36 名

京都トウビーワイズメンズクラブは、1997 年に京都ウイングクラブスポンサーの元、活動を開始しました。現在は再来年に控えた 20 周年を目指し、36 人のメンバーで頑張っています。Yサ事業を中心として活動しており、他にも地域奉仕事業、交流事業など委員長を中心として活動しています。

昨年の Yサ事業としては、リトリートセンターのワークとして、薪割りを行ったり、同じくリトセンでのオータムフェスタ、夜桜フェスタ、府立医大の子ども夏祭り、全国リーダー研修会、京都 Y M C A でクリスマス前に行われるキャンドルサービスとキャロリング、第一回となる Y M C A 京都ミニバスケットボール大会、かもがわチャリティーランなど沢山の Yサ事業に参加・協賛しました。

その中でも特に力を入れて行っている事業として、京都府立医大の子ども病棟で毎年行われている、夏祭りイベントです。この事業は参加者も多く、当クラブと Y M C A が協力して開催して



いるイベントです。普段はあまり外へ出られない子どもたちに屋台形式でいろんな催しをしています。子どもたちの喜んでくれた時の笑顔がたまりません。昨年は新たに似顔絵師に来ていただき似顔絵を書いて頂きましたが、お子さんやお母さんがとても喜んでくれたことが印象的でした。当クラブの連絡主事がリトセン担当になっているということもあり、リトセンでの事業を応援しています。ワークでは当クラブ独自に直前に薪を割って夏のキャンプやバーベキュー等に使えるように補充を行っています。2 年程前になりますが、15 周年事業として、リトセンにウッドデッキを作成しました。Yサ以外には、地域奉仕として小倉百人一集の会と一緒に小倉山の清掃活動や穂垣の補修等を行っています。

また、他クラブとの交流も親交を深めており国内では、女性メンバーだけの大阪なかのしまクラブや、活動当初から親交のある熊本ジェーンズクラブなどがあります。国外では、韓国の安東クラブや、バンコククラブと交流しています。

皆が同じ理念のもと日々楽しみながらいろいろな事業に参加しています。いつまでもメンバー同士がなんでも話し合えるような仲間であればいいと思います。

わたしたち

京都東稜ワイズメンズクラブは京都エイブルワイズメンズクラブの子クラブとして 2004 年 7 月にチャーターナイトを行い正式に活動を始めました。

早いもので昨年は 10 年の節目の年を迎えることができました。これもひとえに Y M C A はじめ各先輩クラブの暖かいご支援の賜物とこの場を借りて改めて御礼申し上げます。

それでは東稜クラブの主な活動をお伝えいたします。

ここ数年の活動の柱として行っているのは祇園祭での清掃活動です。京都をいや日本を代表するお祭りに清掃活動という形で参加できることは我々にとっても大きな誇りでもあります。

四條烏丸の各拠点で分別回収の声掛けや各通りに散乱したゴミの拾い歩き、道案内は四六時中、記念撮影のカメラマン、揚句はおいしいイタリアンの問い合わせ等守備範囲も多岐に渡ります。

普段、東稜クラブは毎月最終日曜日を第二例会として山科、伏見のゴミ拾いを行っておりますが活動中に声を掛けられることはあまりありません。そういう意味では夏の暑い時期ですが我々も楽しんで活動できているのかなと思います。

秋には「京都てんとうむしマラソン」のお手伝いもしております。



この大会は今年 20 周年という記念の年を迎えましたが東稜クラブは発足以来サポート活動を続けています。宝ヶ池公園を障がいのある人とない人が一緒に走るというマラソン大会はとても意義のあるものです。

その他の活動として、今年にはリトセンにタコ焼き器を贈呈しました。

昨年の夏にリトセンで行われた福島からの親子キャンプの活動として関西の味でおもてなしということで本格的なタコ焼き器を購入してタコ焼きパーティを行いました。慣れない手つきで作ったたこ焼きをみなさん喜んで食べていただけました。このタコ焼き器はリトセンに常時置いてありますのでまた良かったらみなさんもタコ焼き作ってくださいね。

最後になりましたが、今後よりしっかりと活動をしていくためにも東稜クラブには新しい仲間が必要です。今期は従来と違った活動も行い新たなメンバー獲得に向けて進んでいきたいと考えております。皆様、どうぞ期待を！



YMCA
ワイズメンズクラブ

京都東稜 ワイズメンズ クラブ

京都東稜ワイズメンズクラブ

第 11 期会長 佐藤 私子

例会日：第 2 木曜日・第 4 日曜日

会 場：京都生涯学習総合センター

設立年月日：2004 年 7 月 18 日

メンバー数：17 名

我が家では毎年10月中旬頃、大好きなチューリップを植えます。始めて覚えた花の名前と始めて描いた花の絵がチューリップだと覚えています。今から10年ほど前の10月、朝から球根を買い、いざ作業に取りかかるが、何となく前に進まない。球根をいじりながら涙が出てくる。見ていた家内がきつときつと可愛い花が咲くから、来年4月には必ず可愛いチューリップを見る事が出来るから頑張ろう、と。目の前に死が見えることへの不安、辛さ、悲しさに二人して号泣したことを覚えています。手術をし退院した直後の出来事です。こんな不安なこと、辛いことを誰かに解ってもらいたい、聴いてもらいたい、こんな自身の経験から「がん患者さんの会」を立ち上げ8年と6ヶ月経ちます。命に限りあることを自覚させられ、これからの人生、夢も、希望もすべて無くした人たち。常に再発、転移の恐怖と不安におびえつつ、日常では毅然とした態度を装わざるを得ない人たち。一度はこのような思いをした人たちの集まりです。そして現在でも再発、転移の不安、術後の後遺症や抗がん剤の副作用に悩まされている人たちです。

少しでも不安に思っていることや、辛い悲しい気持ちを聞いてもらえたら、理解してもらえたら随分と楽になるだろう。そして楽になった分だけ人の話を聞いてあげられるだろう。悲しい、辛い話のてんこ盛り。話し、涙することで辛い気持ちを癒し、聞き、また涙することで一緒に悩み、辛さを共有していきます。やがて、この会の終わりには、参加者が病気をしたことのでられた「生きることの意味」や多くの人たちの支

えがあって自分が存在していることを知り、希望を失うことなく、がん向き合っていくという勇気が湧いてきます。誰かが言った「同病相憐れむ」から「同病相学ぶ」会です。



YMCA ボランティアビューロー

京都 YMCA がん患者さんの会

京都YMCAがん患者さんの会
代表 中島敬泰

活動日：第3土曜日
活動場所：京都YMCA三条本館
設立年月：2006年6月

YMCAに つながる



VOLATZ設立のきっかけは、2011年東日本大震災にさかのぼります。

当時京都YMCA主催のボランティアバスにワイズメンとともにたくさんの若者が参加しました。彼ら彼女らの出身は、リーダーOB・OG、京都YMCA専門学校生、HPを見て応募した一般の人と多様でしたし、性別、年齢、出身国も様々でしたが、皆が「困っている人の役に立ちたい。」「人が喜んでくれることが、すごく嬉しい。」などボランティア・スピリッツにあふれていて、すごく活き活きと活動していました。

VOLATZの活動目的は、ボランティア・スピリッツあふれる若者たちが、継続的な奉仕活動を通して、さまざまな人と交流しながら互いにリーダーシップを成長させていくことです。

名前の由来は、volunteer (ボランティア) + flat (会員間ならびに奉仕させていただく側と奉仕を受けてくださる側の公平な関係性) + z (未知数の意) の造語で、会のありかたを示しています。

2014年は、かまがわチャリティランをはじめ、サバエ開設ワーク、リトセン夜桜&オータムフェスタ、福知山水害復旧ボランティア、国際協力募金などでワイズメンに交じって奉仕したほか、ボランティア

ビューロ委員会から依頼を受けて、3・11を風化させないための三条本館前掲示物を主体となって作成したり、京都YMCA福島原発事故リフレッシュキャンプでは、実行委員の一員として企画・準備・運営をおこない、合わせてデコカレ調理プログラムで参加者に楽しんでいただいたりしました。

また、日本YMCA大会にも参加して、他のYMCAのメンバーとも交流を深めてきました。

これまでの活動を通して、会員間の絆や京都YMCAとの信頼関係ができ、自分たちがどんなことを得意として、どんなことなら継続していけそうかがわかってきましたので、2015年は、いよいよほかの登録グループのように地域奉仕を見つけていきたいと思っています。

会員皆でこれからも色々なことを体験し学びながら、支援を必要とされるかたのお役に立っていききたいと思っておりますので、今後ともよろしくお祈りします。



YMCA ボランティアビューロー

VOLATZ

VOLATZ
2014年度代表世話人 土肥孝喜

例会日：第4土曜日
会 場：京都YMCA三条本館
設立年月日：2013年4月28日
メンバー数：11名(トライアル会員を含む)

information

京都YMCAは2014年度に創立125周年を迎えました。
そこで125周年を祝う記念式典と広く京都市民の皆様を対象にした「市民フォーラム」を開催します。
どなたでもご参加ください。

125周年記念講演会
**「21世紀にはばたく
国際人になるために」**

14時～15時30分
(ハーディーホール)
講演：数学者 ピーター・フランクル



125周年記念式典

10時～12時30分
(ハーディーホール)
記念礼拝、125年のあゆみ紹介など



京都YMCA創立125周年記念

記念式典 & 市民フォーラム

日 時： 2015年2月11日(水・祝)

10時～17時30分

場 所： 同志社大学 寒梅館

入 場： 無料

**チャリティー
コンサート**

16時～17時15分
(ハーディーホール)
出演：ギタリスト 國松竜次



**アニメソング
コンサート**

14時～15時30分
(大会議室)

出演：
文字みゆきとリーダーたち



映画
**「怪盗グルーの
ミニオン危機一発」
上映会**

15時45分～17時30分
(大会議室)



パネルディスカッション
**「今・若者に
目を向けて欲しい世界」**

15時50分～17時30分
(クローバーホール)

パネラー：
留学生、青年海外協力隊OBなど



第2回 The Y cup 京都ミニバスケットボール大会

昨年3月に第1回大会が開催されたThe Y cup 京都ミニバスケットボール大会の第2回大会を開催します。
この大会は、京都でのスポーツの振興、スポーツすることの楽しさ、チームワークやルールを守ることの大切さ、試合を通して相手を尊重することを小学生の子どもたちに学んでもらうことを目的に行います。
京都府内の小学生チーム、京都YMCAチームの一生懸命なプレーをぜひ応援にいらしてください。

日 時： 2015年3月14日(土)、15日(日)
会 場： 京都市横大路運動公園体育館

125th KYOTO YMCA 国際協力 チャリティーイベント

ネパールYMCAが運営する児童養護施設のご支援をお願いいたします。
このイベントで行われるバザーや屋台などの収益金をチャリティーとさせていただきます。世界の料理やバザー、ステージパフォーマンス等、楽しいイベントがいっぱいです！
多くの方々のご参加をお待ちしております。

日 時： 2015年2月1日(日) 11:30～16:00
会 場： 京都YMCA三条本館
入 場： 無料